

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号は (L) 表示です。

平成12年11月14日 作成
平成23年 4月15日 更新
BOX No.138101

車両情報

ホンダ ストリーム

平成12年10月～15年9月

RN#系

1/2ページ

ES-89Light

Type

N.L.

Opt.

ドアロックリレーNLⅢ (EP070)

① 注意事項

- ・カーアラーム (ディーラーオプション) 装着車は、下記のモデルのみです。
 - ES-89Pico(ESP11) シリアル: G0131001 以降の製品のみ
 - ES-89ProLight II (ESL24) ●Pico950(ESP40)
 - ES-89ProLight (生産終了モデル)
 - ES-89DualPico (生産終了モデル)
- ・別売のダイオードハーネス (EP101) の取り付けが必須になります。2/2ページを参照して取り付けをしてください。

A/T車設定が必要な行のみのみ

(A/T車設定作業について)
配線・受信機取り付け終了後、
下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のキースイッチをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後 (約3秒後) Pレンジに戻す。
- ④車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤設定完了。

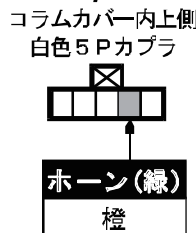
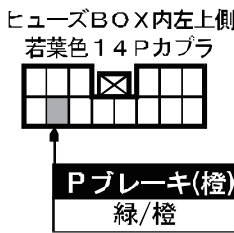
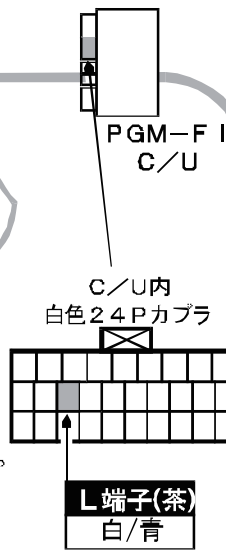
※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2緑色)
車両配線色

止めネジ等



① グローブBOXを外した内側にC/Uがあります。



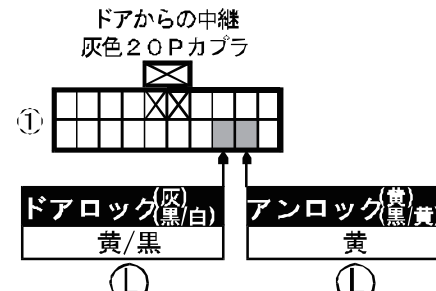
① ヒューズBOXカバーと運転席側アンダーカバーはノブを左側に90度回して、手前に引けば外れます。

コラムカバー内下側
キーシリンダ直付け

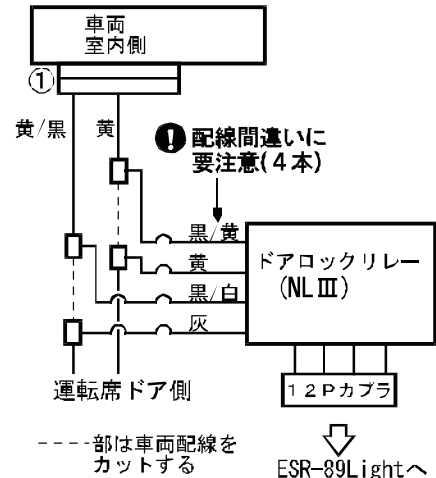
専用ハーネス
H116

① 旧Lightは、ドアロックリレーNo. 001/NLR (EP028) が必要です。取り付けは、BOX No. 200001を参照。

ドアロック・アンロック



① ドアロックリレーNLⅢが必要です。



---部は車両配線をカットする

↓
ESR-89Lightへ

① ルームランプスイッチは、DOORの位置にして使用してください

車種別取付資料

平成12年11月14日 作成
 平成23年 4月15日 更新
 BOX No.138101

ES-89Light — 配線する信号は **L** 表示です。

車両情報

ホンダ ストリーム

平成12年10月～15年9月

RN#系

2/2ページ

ES-89Light

Type N.L.

Opt. ドアロックリレーNLⅢ (EP070)

ダイオードハーネスの接続方法

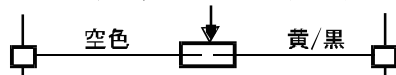
① ディーラーオプションのカーアラーム装着車に、エンジンスターターを取り付けする場合は、ダイオードハーネス（別売）を使用して配線が必要です。（ダイオードハーネスを取り付けせずにカーアラームがセットされた状態で、エンジンスターターで始動すると、警報のホーンが鳴ります。）

① ダイオードハーネスの配線方法

カーアラーム（用品）のハーネスにテーピングされている2Pカブラ



ダイオードハーネス (EP101)



受信機CN2の空色（ギボシ付き配線）へ接続。

カーアラームハーネス内2Pカブラの黄/黒（ON信号）へ接続。

① ダイオードハーネスの配線（空色と黄/黒）は、接続先を間違わないように注意してください。

① 使用時の注意事項（カーアラーム装着車）
 エンジンスターター使用時は、必ずSTOP操作でエンジンを停止して、純正キーレスエントリーでアンロック操作をしてからドアを開けてください。（純正キーレスでアンロックしてからドアを開けないと、カーアラームが作動してホーンが鳴るため）



配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色